

## 特記仕様書

鳥羽市獣害対策協議会が受益者の自力施工で設置する獣害防除柵の仕様については物品購入仕様書および本特記仕様書に定めるものとする。

なお、本特記仕様書に定めのない物品については双方協議して使用を決定するものとする。

### 【基本仕様】

- 金網柵はワイヤーメッシュ柵とする。
- ワイヤーメッシュ柵は剛性、施工性の関係からパネル状とする。

### 【金網柵の規格】

(イノシシ用)

規格：W2,117mm×H1,290mm（W と H は±5%以内）

間隔：地面から 45cm までの下段はW150mm×H75mm 以下であり、地面より 45cmの上段は W200mm×H175mm以下であること。

### 【金網柵の材質】

- ワイヤーメッシュ柵の材質は溶接金網とし、衝撃荷重、噛み切りせん断力に対して必要な強度や変形特性を有するものとする。
- 海水流入や潮風等の塩害の影響を受けやすい地域のため、降雨、氷雪および気象要因に加え、海岸地域でも十分な耐食性を有するものとする。
- 減価償却資産の耐用年数等に関する省令により耐用年数14年以上を有するものとする。
- 材料特性については以下のとおりとする。  
使用素線：5.0mm 引張強度：540N/mm<sup>2</sup>以上であること。  
4.0mmの素線を使用する場合は、第三者機関による強度証明書の添付が必要（引張強度：609.375N/mm<sup>2</sup>以上、溶接強度が343.75N/mm<sup>2</sup>以上）。
- 亜鉛等による防食機構については HDZT77 規格相当以上のものが付着されていること。もしくは亜鉛アルミニウム合金めっき鉄線(亜鉛 300 g /mm<sup>2</sup>以上・AL10%以上)を使用した線材とする。

#### 【支柱等】

- 受益者の自力施工を原則とするため、以下の規格とする。  
支 柱：(イノシシ用)  $\phi=38.1\text{mm}$ 、 $H=1,200\text{mm}$   
支柱用杭：□型 $=25\text{mm}$ 、 $H=1,000\text{mm}$ 以上
- 支柱および支柱用杭についても腐食防止対策の処理が施されていること。
- 亜鉛等による防食機構については HDZT77 規格相当以上のものが付着されていること。もしくは亜鉛アルミニウム合金めっき鉄線(亜鉛  $300\text{g}/\text{m}^2$ 以上・AL10%以上)を使用した線材とする。
- アンカーピン等の資材についても腐食防止対策がされているものとする。

#### 【施工】

- 受益者が自力施工で設置することから、施工マニュアルを作成し、現地にて施工方法の指導を2回以上行うこと。
- 傾斜地においても支柱が鉛直に設置できる物品であること
- ワイヤメッシュ柵を傾斜に応じて設置することで重複が生じるため枚数計算で考慮すること。

#### 【支払い条件】

- 支払いについて、請求書受理後 30 日以内とする。ただし、支払いは補助金の交付決定日以降、かつ、補助金交付後とする。

#### 【その他】

- 納品にかかる費用は受注者が負担すること。
- 搬入日時、納品場所については協議のうえ、指定された日時、場所に行くこと。
- 金網柵の強度計算書を提出すること。
- 入札の際に契約に係る指名停止等に関する申立書を提出すること。